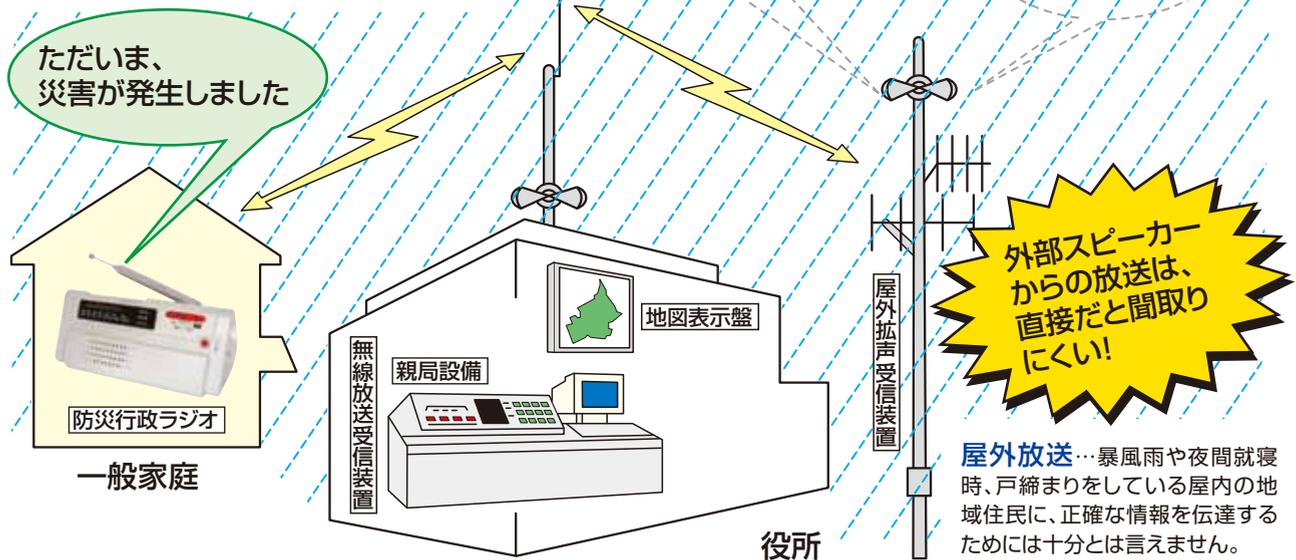


防災行政ラジオとは

市町村からの防災情報を一般のご家庭で受信できる簡易型戸別受信機です。

防災行政ラジオ

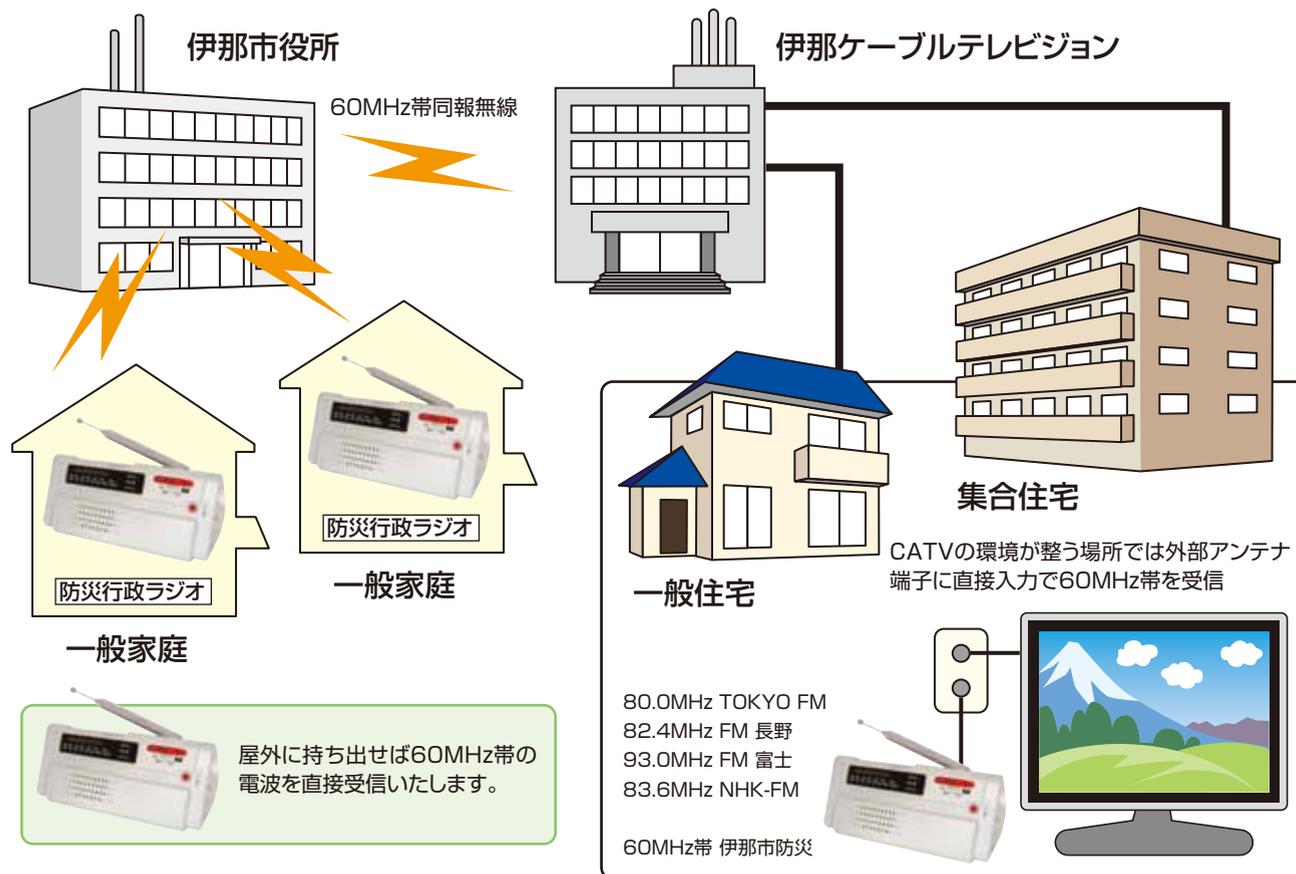
- 市町村防災行政無線が流れると自動受信します。(一定音量を保証)
- FM・AMラジオを聞いていても強制的に防災無線に切り替わります。
- 防災無線とFM放送の中間周波信号が干渉しないような設計をしています。(特許出願中)



※防災行政ラジオは、家庭用の簡易型戸別受信機です。学校や公民館など、行政関連の事務所には正規の戸別受信機を設置されることをお勧めします。

導入事例

難聴地区の受信対策として、次のような取り組みをされている自治体をご紹介します。



市町村災害時緊急放送の受信感度を追求した 高感度設計のFM緊急割込レシーバーです。

AZタイプ
ラジオ11局簡単選局/ライト側面
電池液漏れ防止主電源スイッチ付



BZタイプ
ラジオ6局簡単選局
前面に白色ライト装備(緊急時はフラッシュ)

◆地域FM局緊急割込レシーバー(9ZQA33)製品仕様

サイズ:約200×100×70mm(把手収納時)
重量:約520g(ACアダプター含まず)
定格電圧:DC.4.5V(アルカリ単3乾電池3本)
ACアダプター:6.0V, 400mA(付属)
動作電圧範囲:DC3.0V~5.1V
使用温度範囲:-10~50℃
受信周波数:AM:531~1602kHz(9kHzステップ),
FM:76.0~90.0MHz(0.1MHzステップ),
指定の地域FM局を含む任意の11局もしくは
6局を生産時に設定

RoHS指令適合品

※外装デザインは、予告なしに変更する場合があります。

最大11局メモリー プリセットのラジオ(例:関東の場合)

チャンネル	1	2	3	4	5	6
AM	地元 コミュニティ FM	NHK第一	TBSラジオ	文化放送	ニッポン 放送	県域 AM局
FM		NHK-FM	Inter FM	Tokyo FM	J-WAVE	県域 FM局

●ラジオは指定地域FM局を含む11局もしくは6局を事前登録で出荷します

- 隣接するFM局電波による割込妨害を防ぐ高選択度設計 (S/N比・20dB時±100kHz)
- 割込感度は当社比10dBu相当の改善(外部端子直接入力時)
- 自動割込のコミュニティFM局の電波状態を常時監視して、待機LEDにて表示
電波受信状態:OKは点灯、NGは点滅
- 緊急割込時は選局LEDライトが「簡易パトランプ(警告灯)」になり、
音と光でお知らせします
また、白色LEDライトも点滅します
- 他局を聴取中でも強制的に指定の地域FM局の緊急放送に切り換ります
- 割込時の音量は生産時に(最大・大・中)に設定
- 停電時には自動的に乾電池でバックアップします
- 停電時には白色LEDが点灯します
- 電池交換お知らせ機能付



▲持ち運びに便利な大型把手付 ▲高輝度白色LED(左:AZ/右:BZ)
※停電時点灯



▲本体側面(左:AZ/右:BZ) ▲簡易パトランプ(警告灯)搭載 ▲分かりやすいランプ表示(AZ)

待機…コミュニティFMの割込電波状況を緑LEDの点灯・点滅でお知らせします。

電池切れ予告…搭載電池の交換時期が近づくと赤点灯してお知らせします。

全国自治体導入実績

導入自治体から寄せられた声(一部)



静岡県富士市
防災危機管理担当

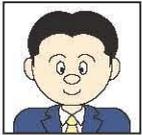
阪神淡路大震災以後、テレビ放映などのショッキングな映像が脳裏に焼きついています。いつきでもおかしくない東海地震の緊張感が高まり、新潟の中越地震では、行政の防災能力について問われる時代に入りました。市が市民に強制的に情報を発する手段は同報無線スピーカーで、屋内での受信は戸別受信機が当たり前でありました。しかし、戸別受信機は市民が個人で購入するには高額で、行政が用意するにしても数がまともと高額になります。

なんとか安価な受信機が開発できないか。市が持っているデータと新たに様々な受信試験を繰り返し、必要最低限の機能を搭載して共同開発したのが現在の受信機です。今後他の自治体でも活用されるならば努力した甲斐があります。



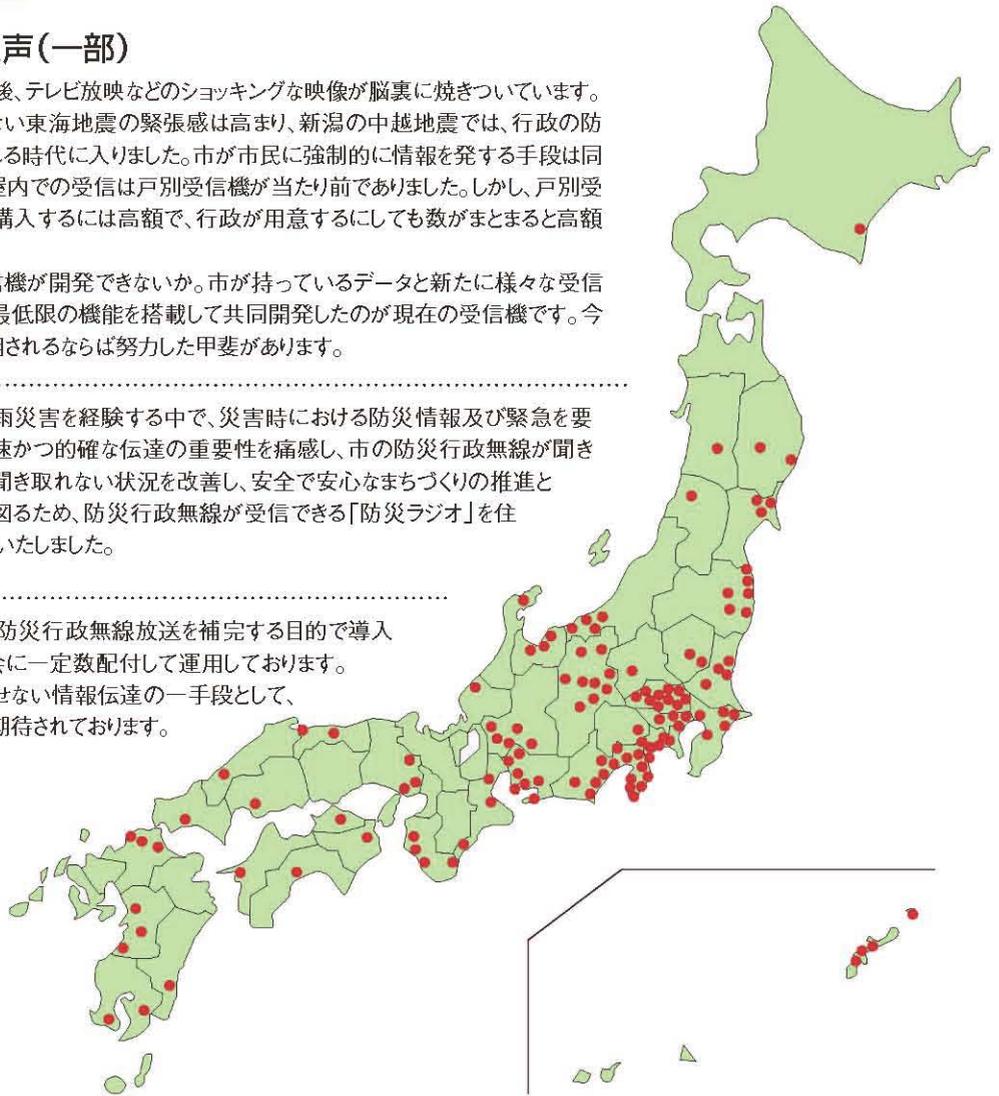
長野県岡谷市
防災危機管理担当

平成18年7月の豪雨災害を経験する中で、災害時における防災情報及び緊急を要する行政情報等の迅速かつ的確な伝達の重要性を痛感し、市の防災行政無線が聞きにくい場所、家の中で聞き取れない状況を改善し、安全で安心なまちづくりの推進と住民の福祉の向上を図るため、防災行政無線が受信できる「防災ラジオ」を住民等に配付することにいたしました。



埼玉県戸田市
防災危機管理担当

防災ラジオは、市の防災行政無線放送を補完する目的で導入し、市内46自主防災会に一定数配付して運用しております。万一の災害時に欠かせない情報伝達の一手段として、有効に機能することが期待されております。



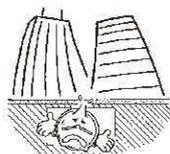
◆防災ラジオは次のようなところでは電波障害で受信できない場合がございます。



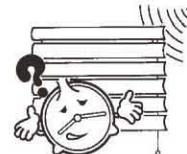
鉄道や道路の架橋や
高圧線の近く



工事現場、空港近くなど
電波障害の起きるところ



鉄筋コンクリートの
建物の中や地下



ペアガラスやワイヤーが
入ったガラスの窓辺



家電製品やパソコンからの
ノイズや、AC電源のたこ足
配線をした時

資料請求・お問い合わせ先

お客様相談室  0120-557-005

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日および当社休日を除く)

リズム時計工業株式会社

本社 / 〒330-9551 さいたま市大宮区北袋町1-299-12

新商材販売推進部 TEL.048-643-7424